

# 平成 23 年社会生活基本調査

## 和歌山県の結果概要

= 生活行動に関する結果 =

## — 調査の概要 —

社会生活基本調査は、国民の生活時間の配分及び自由時間における主な活動について調査し、各種行政施策の基礎資料を得ることを目的とし、昭和 51 年の第 1 回調査以来 5 年ごとに総務省統計局が実施しています。

平成 23 年社会生活基本調査は、全国の世帯から無作為に選定された調査区に居住する 10 歳以上の世帯員（本県では約 1,500 世帯、約 3,700 名）を対象に、平成 23 年 10 月 20 日現在で実施されました。

本資料は、総務省統計局が公表した調査結果から、和歌山県の結果をまとめたものです。

## — 利用上の注意 —

- 1 統計表の数字は表章単位未満で四捨五入しており、総数に分類不能、不詳を含むため、総数と内訳を合計した数値とは必ずしも一致しない。
- 2 増減及び増減率、構成比等の比率は、表章単位の数字から算出している。
- 3 統計表中「0」、「0.0」は、集計した数値が表章単位に満たないものである。
- 4 統計表中「-」は、該当数字のない箇所である。

## — 目次 —

1	学習・自己啓発・訓練	2
2	スポーツ	6
3	趣味・娯楽	11
4	ボランティア活動	15
5	旅行・行楽	20
6	全国との比較	23

## — 主な用語 —

### ○行動者数

過去1年間に該当する種類の活動を行った人（10歳以上）の数

### ○行動者率

10歳以上人口に占める行動者数の割合（％）

### ○学習・自己啓発・訓練

個人の自由時間の中で行う学習、自己啓発や訓練をいい、社会人の職場研修や、児童・学生が学業（授業・予習・復習）として行うものは除き、クラブ活動や部活動を含む。

### ○スポーツ

余暇活動として行うスポーツをいい、学生が体育の授業で行うものや職業スポーツ選手が仕事として行うものは除き、クラブ活動や部活動を含む。

### ○趣味・娯楽

仕事、学業、家事などのように業務的に行う活動ではなく、個人の自由時間の中で行うものをいう。

### ○ボランティア活動

報酬を目的としないで、自分の労力、時間等を提供して地域社会や個人、団体の福祉のために行っている活動をいう。

### ○旅行・行楽

旅行は、1泊2日以上にわたって行うすべての旅行をいい、日帰りの旅行は含まない。行楽とは、日常生活圏を離れ、半日以上かけて行う日帰りをいい、夜行日帰りも含む。

# 1 学習・自己啓発・訓練

行動者率は29.7%となり、「10～14歳」で5年前より10.3ポイント上昇

行動者数は26万4千人で、行動者率は29.7%となっている。

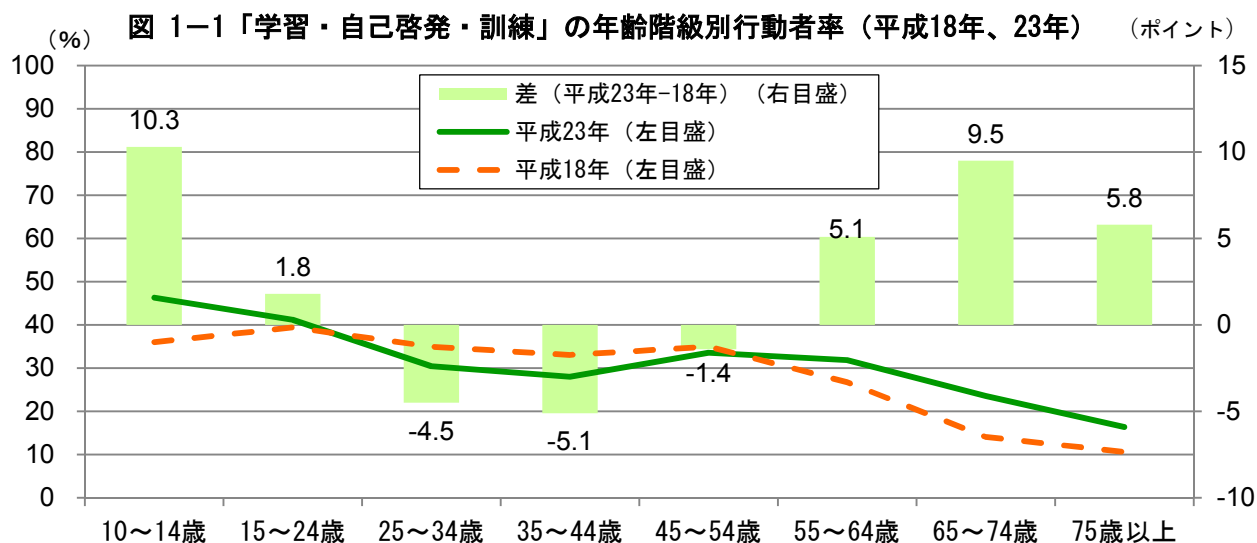
男女別にみると、行動者率は男性が27.0%、女性が32.1%で、女性が男性より5.1ポイント高くなっている。

平成18年と比べると、行動者率の総数は1.7ポイント上昇している。

年齢階級別にみると、25～54歳以外で上昇しており、特に10～14歳で10.3ポイント上昇している。

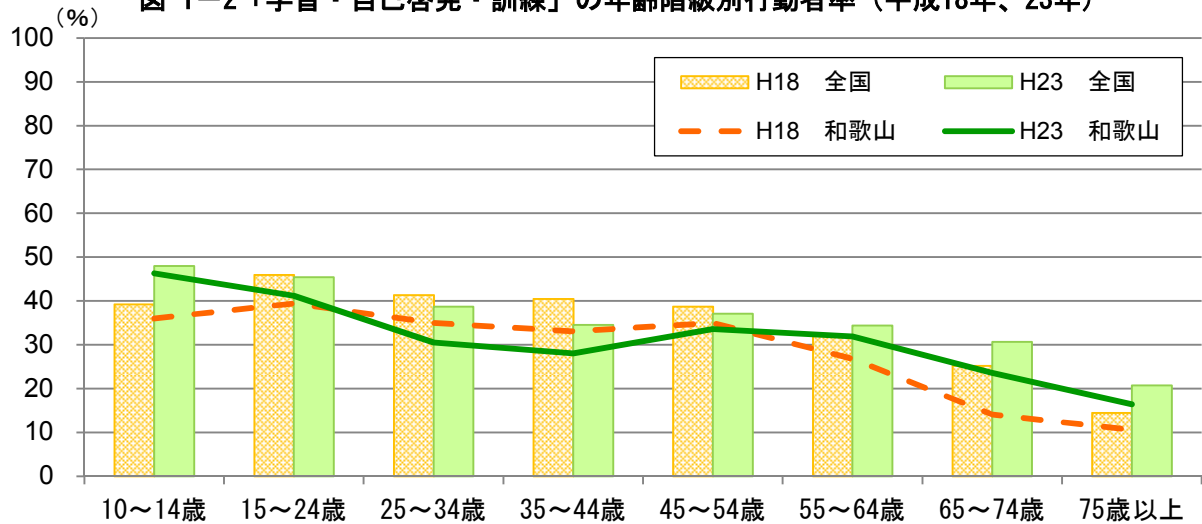
表1-1 「学習・自己啓発・訓練」の行動状況

	行動者数(千人)			行動者率(%)		
	H23	H18	増減	H23	H18	増減
総数	264	256	8	29.7	28.0	1.7
男	113	117	-4	27.0	27.2	-0.2
女	151	140	11	32.1	28.8	2.3



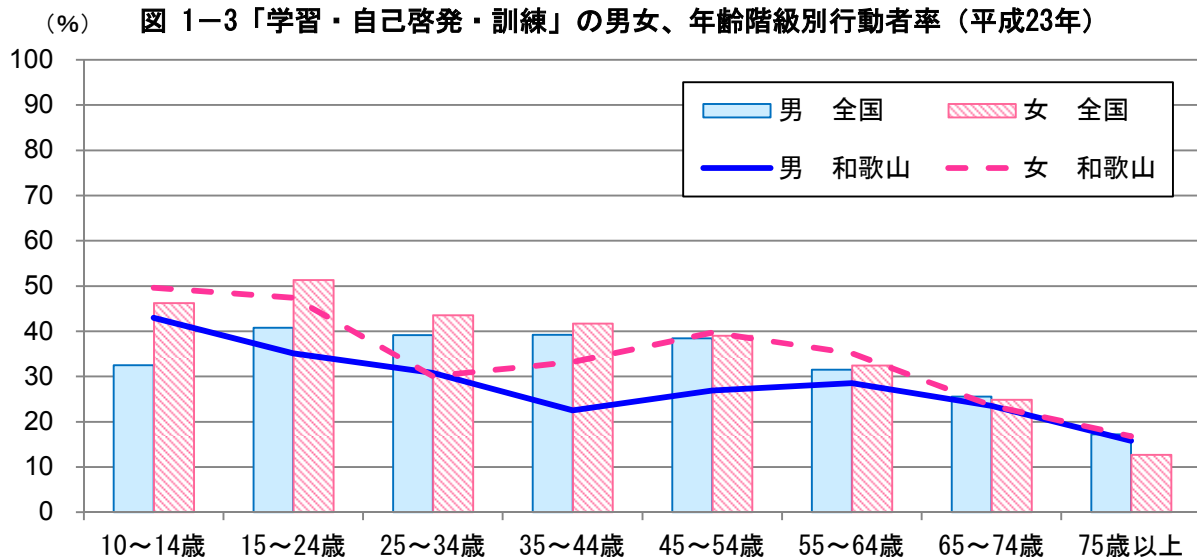
全国と比較すると、すべての年齢階級で行動者率が低くなっている。また、平成18年と比べて、10～14歳及び55歳以上で平成23年の方が高くなっているのは、全国と同じ傾向である。

図 1-2 「学習・自己啓発・訓練」の年齢階級別行動者率（平成18年、23年）



男女別にみると、和歌山県の行動者率は25～34歳を除くすべての年齢階級で男性より女性の方が高くなっている。全国と比べると、10～14歳では、男女とも和歌山県の方が高いが、15～54歳行動者率は、特に男性が全国よりも低くなっている。

図 1-3 「学習・自己啓発・訓練」の男女、年齢階級別行動者率（平成23年）



「パソコンなどの情報処理」が1位、「芸術・文化」が2位

行動者率を種類別にみると、「パソコンなどの情報処理」が9.7%と最も高く、次いで「芸術・文化」が8.4%となっている。

平成18年と比べると、「英語」が1.3ポイント、「芸術・文化」が0.8ポイント上昇した一方、「商業実務・ビジネス関係」は1.3ポイント減少している。

男女別にみると、男性は「パソコンなどの情報処理」が10.5%と最も高く、次いで「英語」が7.6%、女性は「家政・家事」が12.3%、次いで「芸術・文化」が10.6%となっている。

図 1-4 「学習・自己啓発・訓練」の種類別行動者率（平成18年、23年）

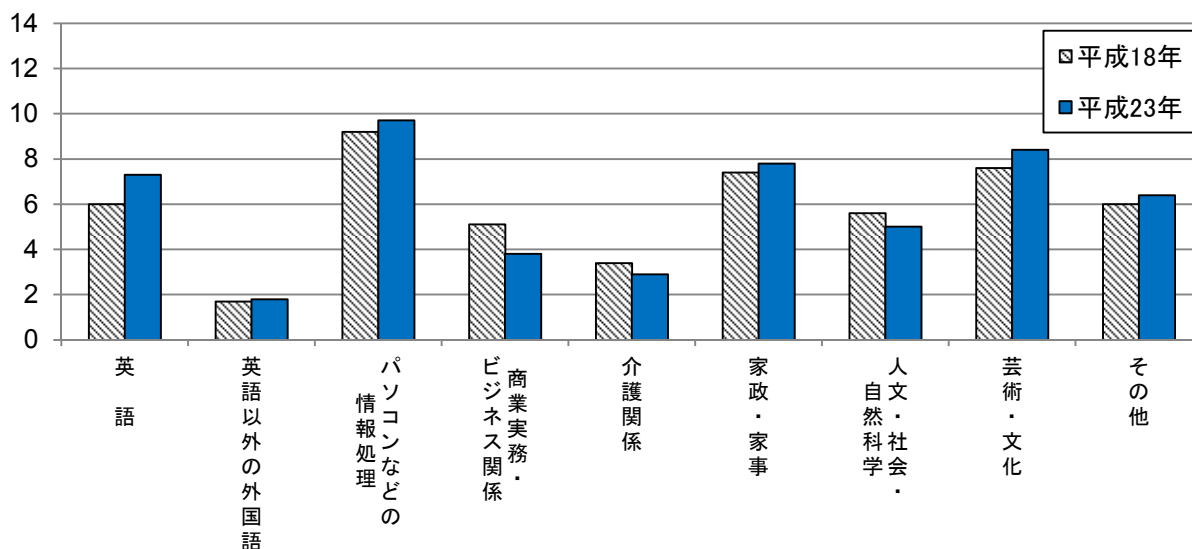
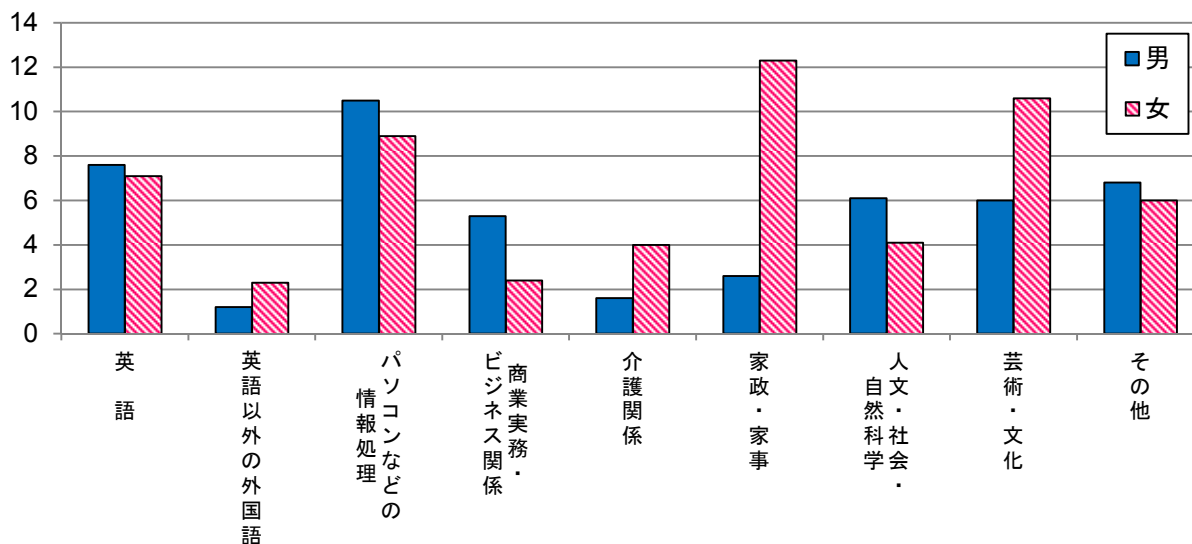
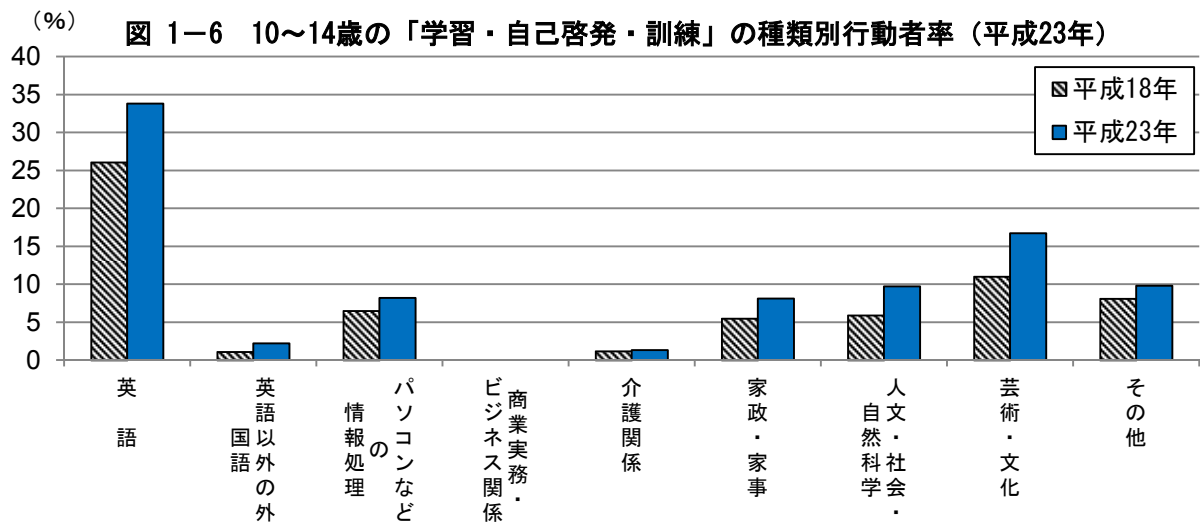


図 1-5 「学習・自己啓発・訓練」の男女、種類別行動者率（平成23年）

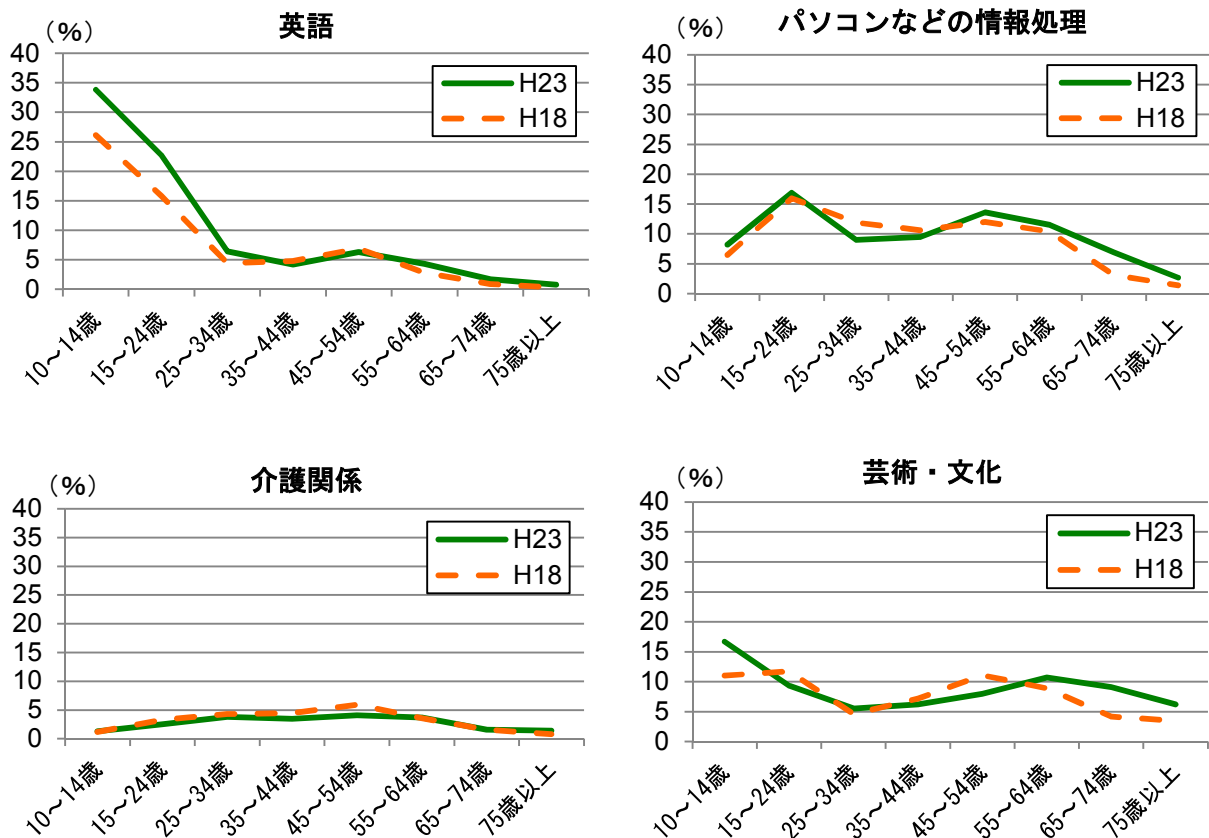


年齢階級別で最も行動者率が上昇した「10～14歳」では、商業実務・ビジネス関係を除くすべての種類で行動者率が上昇しており、「英語」が7.7ポイント、「芸術・文化」が5.7ポイント上昇した。



主な種類、年齢階級別に平成18年と比べると、「英語」は35歳未満で上昇しており、10～14歳が特に上昇している。また、55歳以上で、「パソコンなどの情報処理」や「芸術・文化」が上昇している。

図 1-7 「学習・自己啓発・訓練」の主な種類、年齢階級別行動者率（平成18年、23年）



## 2 スポーツ

行動者率は56.9%となり、全体では減少しているが、「65歳以上」で上昇

「スポーツ」の行動者数は50万6千人で、行動者率は56.9%となっている。

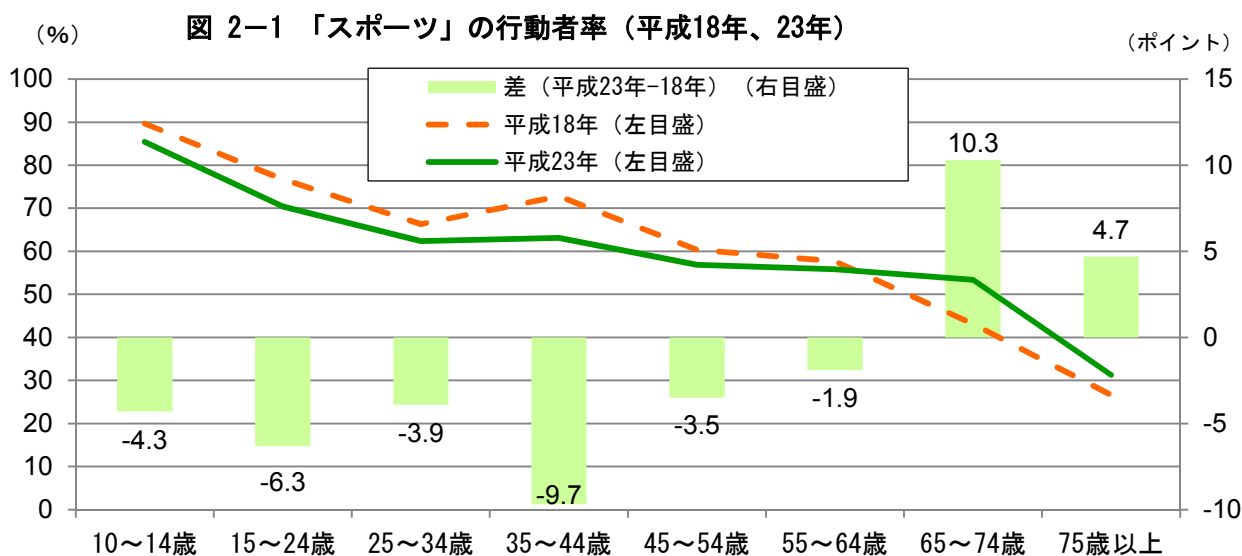
男女別にみると、行動者率は男性が62.1%、女性が52.3%で、男性が女性より9.8ポイント高くなっている。

平成18年と比べると、行動者率の総数は2.4ポイント減少している。

年齢階級別にみると、10～64歳で減少、65歳以上で上昇しており、65～74歳では10.3ポイント上昇している。

表2-1 「スポーツ」の行動状況

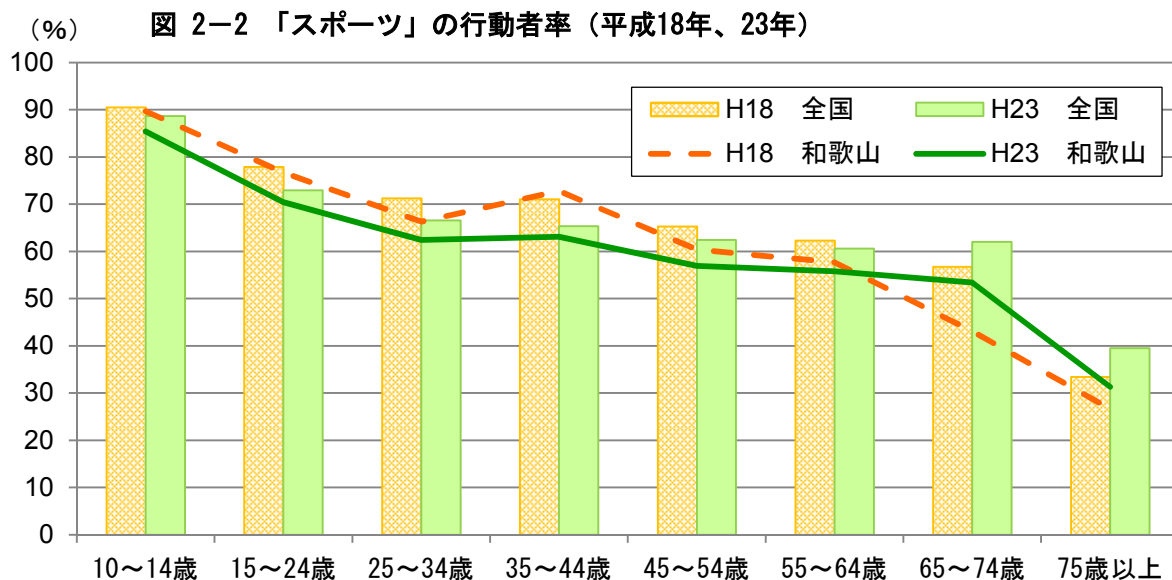
	行動者数(千人)			行動者率(%)		
	H23	H18	増減	H23	H18	増減
総数	506	542	-36	56.9	59.3	-2.4
男	260	285	-25	62.1	66.3	-4.2
女	246	258	-12	52.3	53.1	-0.8



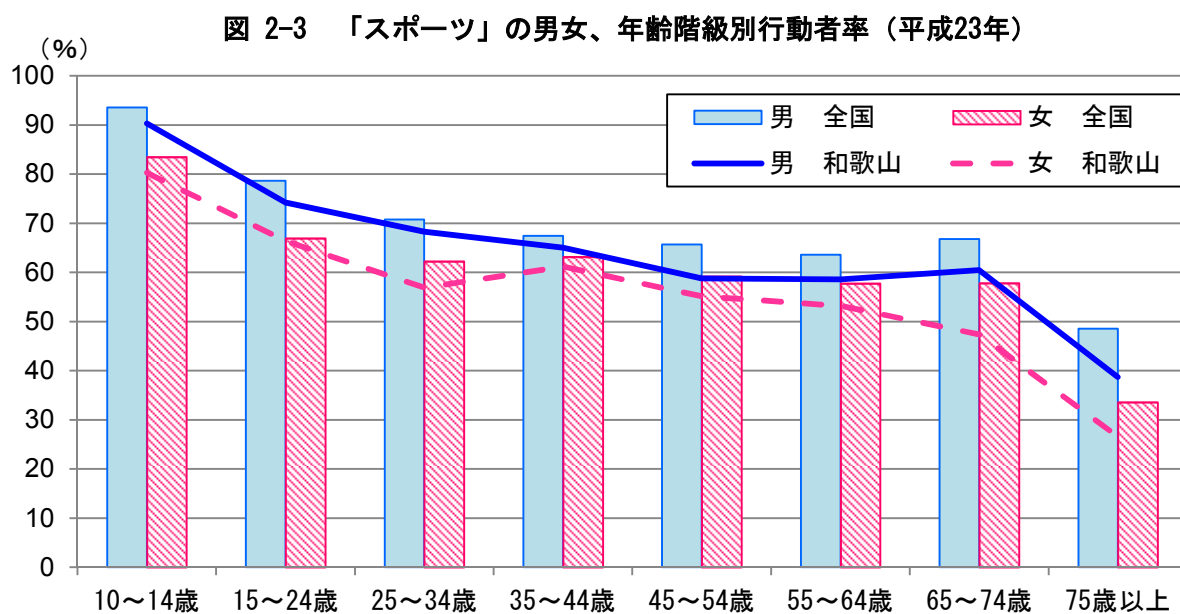


和歌山県と全国を比べると、平成 23 年の行動者率はすべての年齢階級で和歌山県の方が低くなっている。

平成 18 年と比べると、和歌山県も全国も 64 歳以下で減少し、65 歳以上で増加する傾向にある。



男女別にみると、和歌山県の行動者率はすべての年齢階級で、女性よりも男性の方が高い。全国と比べると、男女ともすべての年齢階級で全国よりも低く、特に 65 歳以上で全国と和歌山との行動者率の差が大きく、男性は 75 歳以上で 9.8 ポイント、女性は 65～74 歳で 10.4 ポイントの差となっている。



## ウォーキングが1位、つりが2位

行動者率を種類別にみると、「ウォーキング・軽い体操」が31.9%と最も高く、次いで「つり」が10.7%となっている。

平成18年と比べると、「ウォーキング・軽い体操」が1.5ポイント、「登山・ハイキング」が0.8ポイント上昇した一方、「ボウリング」は5.9ポイント減少している。

男女別にみると、男女ともに「ウォーキング・軽い体操」が最も高く、次いで男性が「つり」、女性が「ボウリング」となっている。

図 2-4 「スポーツ」の種類別行動者率（平成18年、23年）

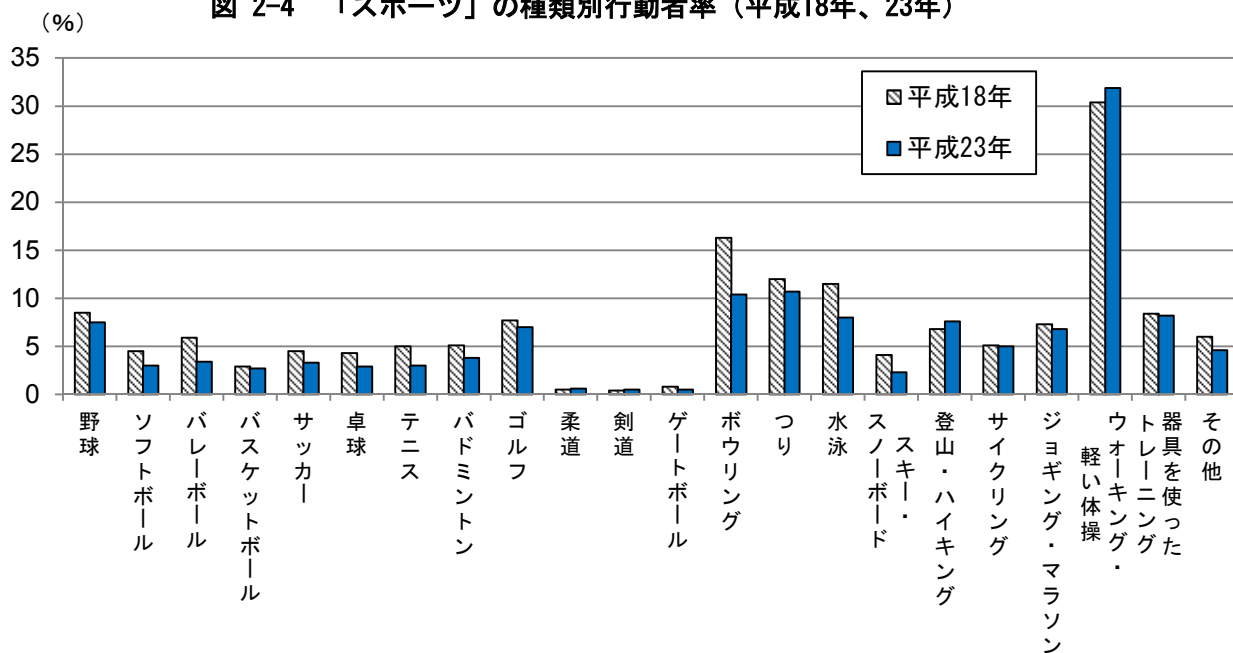
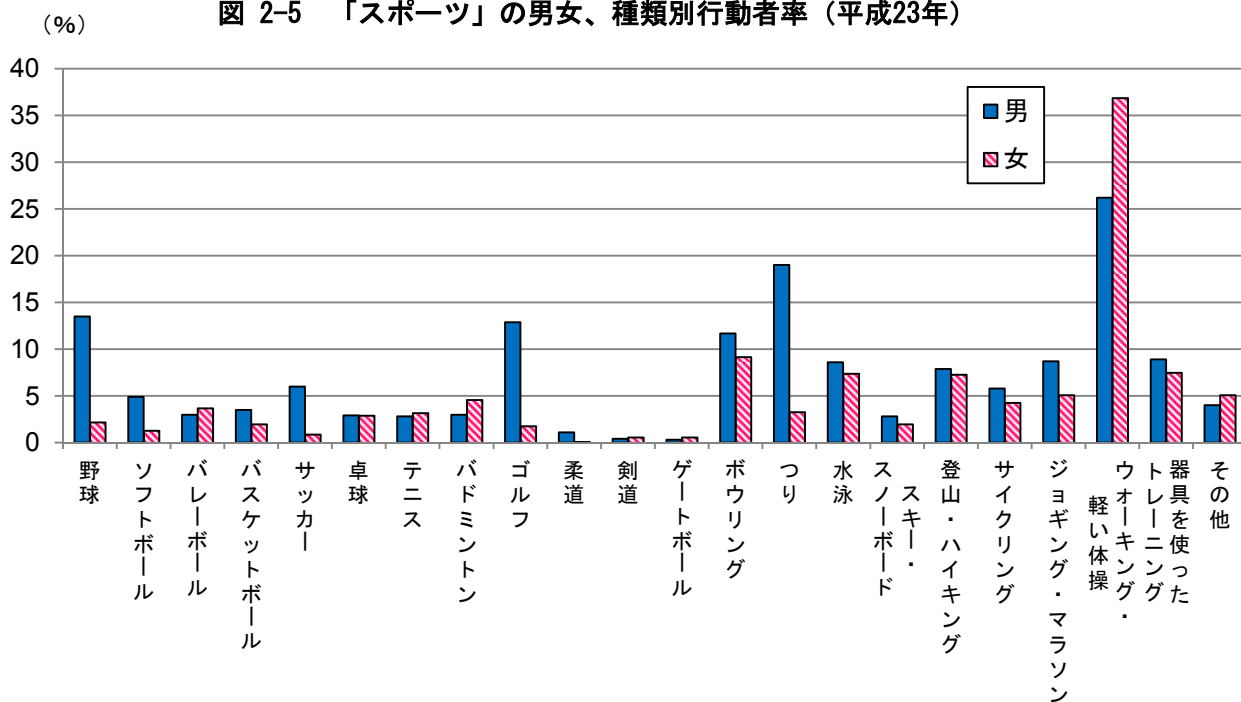
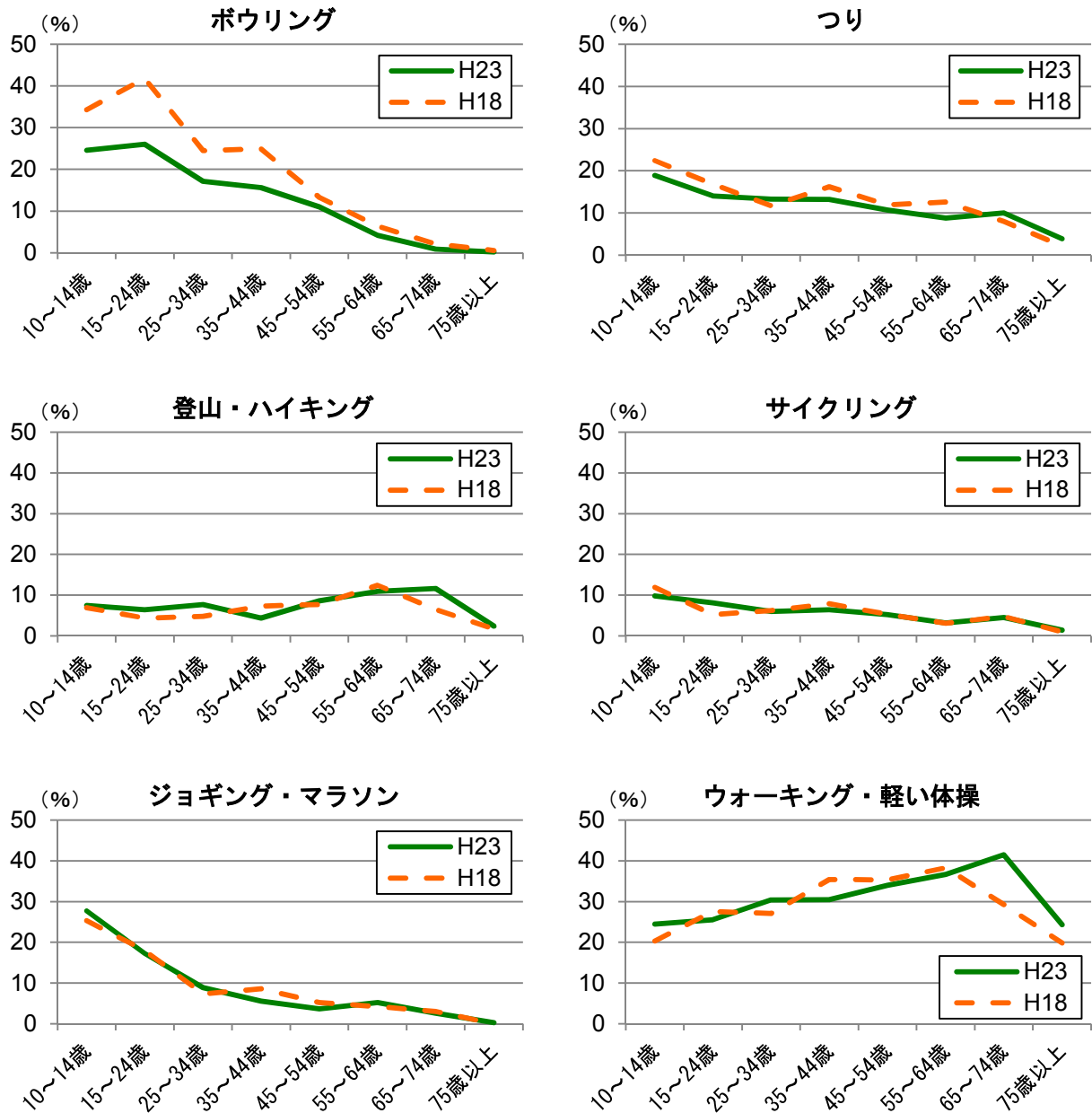


図 2-5 「スポーツ」の男女、種類別行動者率（平成23年）



主な種類、年齢階級別に平成18年と比べると、総数で上昇していた「ウォーキング・軽い体操」及び「登山・ハイキング」は、65歳以上で特に上昇している。一方、減少していた「ボウリング」はすべての年齢階級で行動者率が減少している。

図2-6 「スポーツ」の主な種類、年齢階級別行動者率（平成18年、23年）



年齢階級別に上位の行動をみると、25歳以上では「ウォーキング・軽い体操」が最も高くなっている。全国と比べると、「釣り」の順位が高く、「ジョギング・マラソン」の行動者率の順位が低くなっている。

表 2-2 「スポーツ」の年齢階級別、種類別行動者率の順位（平成 23 年）

※「その他」を除く

	1位	2位	3位
10～14 歳	水泳	野球	ジョギング・マラソン
	35.9%	31.9%	27.7%
15～24 歳	ボウリング	ウォーキング・軽い体操	野球
	26.0%	25.5%	18.8%
25～34 歳	ウォーキング・軽い体操	ボウリング	釣り
	30.4%	17.1%	13.3%
35～44 歳	ウォーキング・軽い体操	ボウリング	釣り
	30.5%	15.6%	13.2%
45～54 歳	ウォーキング・軽い体操	器具を使ったトレーニング	ボウリング
	34.0%	11.1%	11.0%
55～64 歳	ウォーキング・軽い体操	登山・ハイキング	ゴルフ
	36.7%	10.9%	9.9%
65～74 歳	ウォーキング・軽い体操	登山・ハイキング	釣り
	41.5%	11.6%	10.6%
75 歳以上	ウォーキング・軽い体操	釣り	器具を使ったトレーニング
	24.3%	3.9%	3.0%

（参考）全国の年齢階級別、種類別行動者率の順位

	1位	2位	3位
10～14 歳	水泳	ジョギング・マラソン	ボウリング
15～24 歳	ボウリング	ウォーキング・軽い体操	ジョギング・マラソン
25～34 歳	ウォーキング・軽い体操	ボウリング	ジョギング・マラソン
35～44 歳	ウォーキング・軽い体操	ボウリング	水泳
45～54 歳	ウォーキング・軽い体操	器具を使ったトレーニング	ボウリング
55～64 歳	ウォーキング・軽い体操	登山・ハイキング	ゴルフ
65～74 歳	ウォーキング・軽い体操	登山・ハイキング	ゴルフ
75 歳以上	ウォーキング・軽い体操	器具を使ったトレーニング	登山・ハイキング

### 3 趣味・娯楽

行動者率は82.0%、「55歳以上」で行動者率が上昇している。

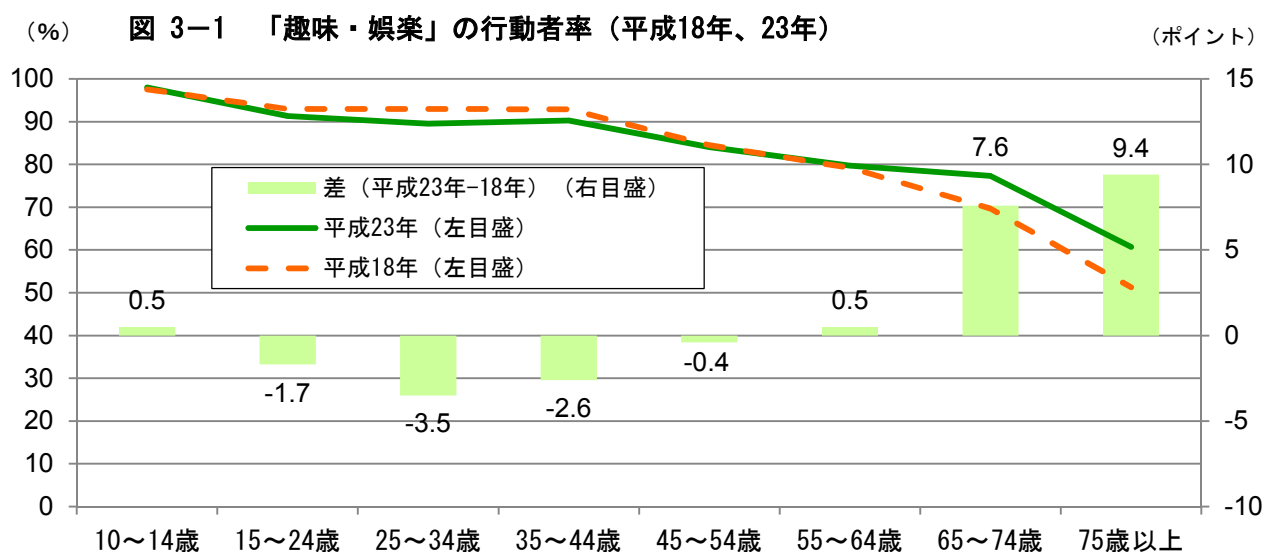
行動者数は72万9千人で、行動者率は82.0%となっている。

平成18年と比べると、行動者率の総数は0.6ポイント上昇し、男性は0.9ポイント減少、女性は2.0ポイント上昇している。

年齢階級別にみると、55歳以上で上昇しており、特に75歳以上で9.4ポイント上昇している。

表1-1 「趣味・娯楽」の行動状況

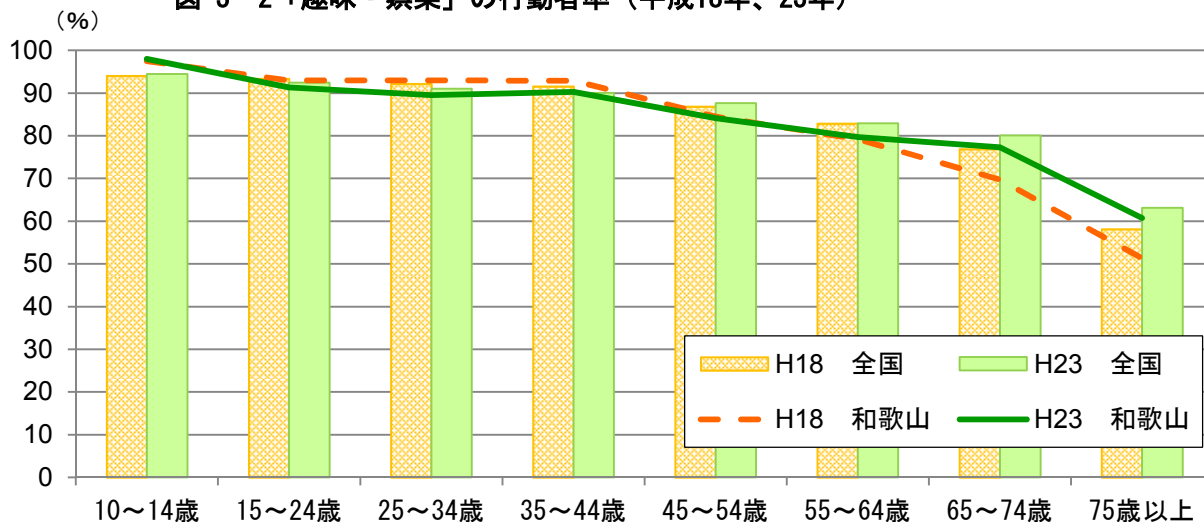
	行動者数(千人)			行動者率(%)		
	H23	H18	増減	H23	H18	増減
総数	729	744	-15	82.0	81.4	0.6
男	343	356	-13	82.0	82.9	-0.9
女	386	388	-2	82.0	80.0	2.0



全国と比べると、和歌山県と同様に10～14歳が最も高く、年齢が高くなるにつれ、行動者率が減少している。

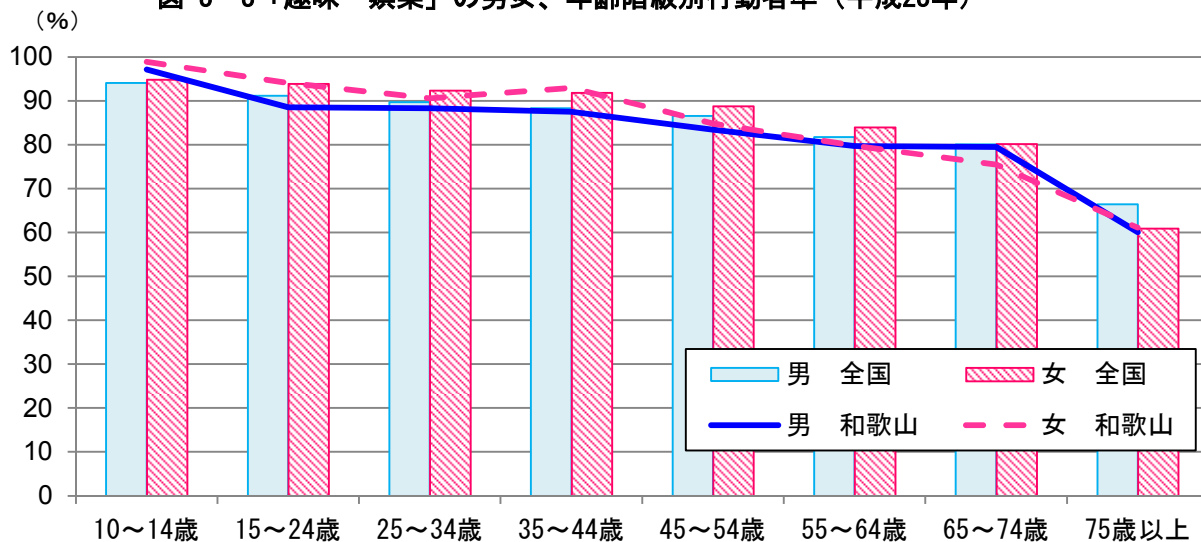
平成18年と比べると、全国も65歳以上で行動者率が増加している。

図 3-2 「趣味・娯楽」の行動者率（平成18年、23年）



また、男女別にみると、行動者率は65～74歳を除くすべての年齢階級で男性より女性の方が高くなっている。全国と比べると、10～14歳では、男女とも和歌山県の行動者率が高いが、女性の45～74歳の年齢階級で行動者率が低くなっている。

図 3-3 「趣味・娯楽」の男女、年齢階級別行動者率（平成23年）



男女とも「CDなどによる音楽鑑賞」が1位

行動者率を種類別にみると、「CDなどによる音楽鑑賞」が42.0%と最も高く、次いで「DVDなどによる映画鑑賞」が34.0%となっている。

平成18年と比べると、ほとんどの行動で行動者率が減少しており、「DVDなどによる映画鑑賞」は6.3ポイント、カラオケは4.2ポイント減少している。

男女別にみると、「CDなどによる音楽鑑賞」が男女とも最も高くなっており、男性は39.3%、女性は44.4%となっている。次いで、男性は「テレビゲーム・パソコンゲーム」が35.8%、「DVDなどによる映画鑑賞」が33.6%、女性は「趣味としての読書」が38.5%、「園芸・庭いじり・ガーデニング」が37.5%となっている。

図 3-4 「趣味・娯楽」の種類別行動者率（上位15種類）（平成18年、23年）

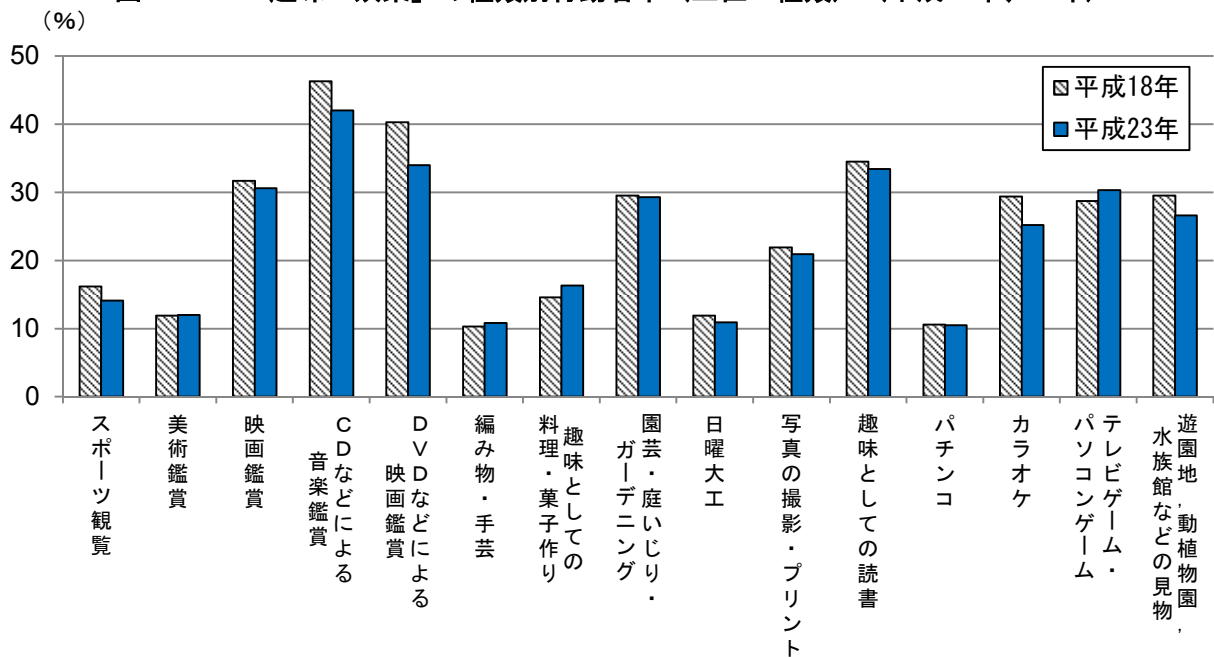
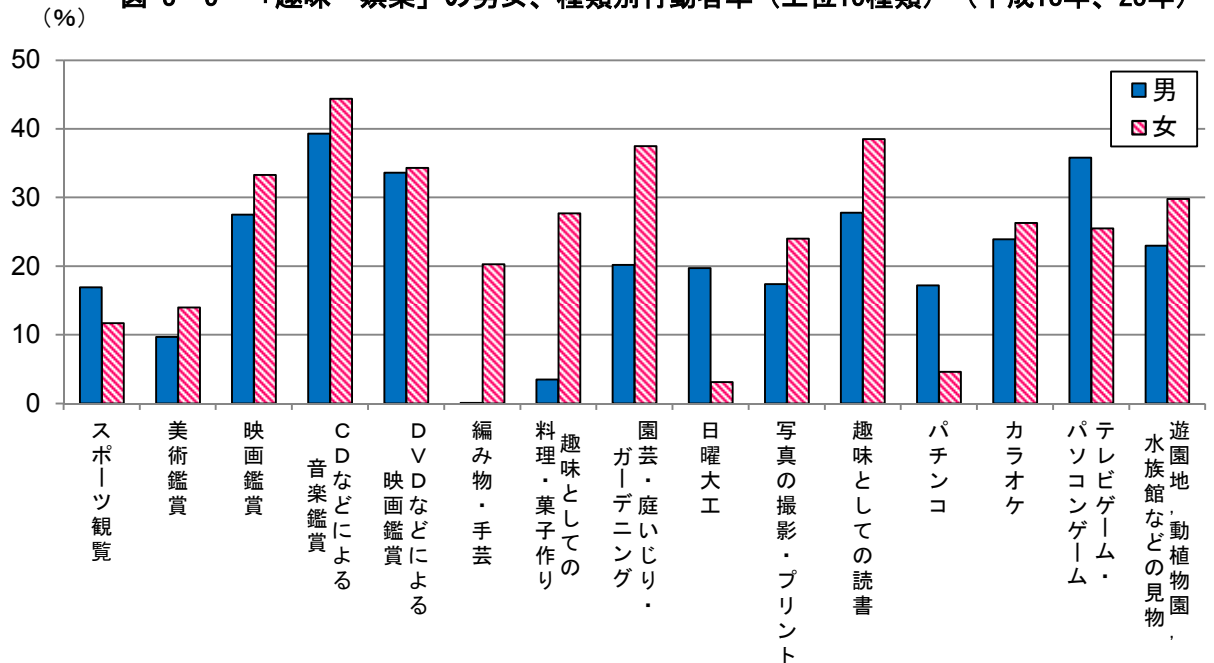


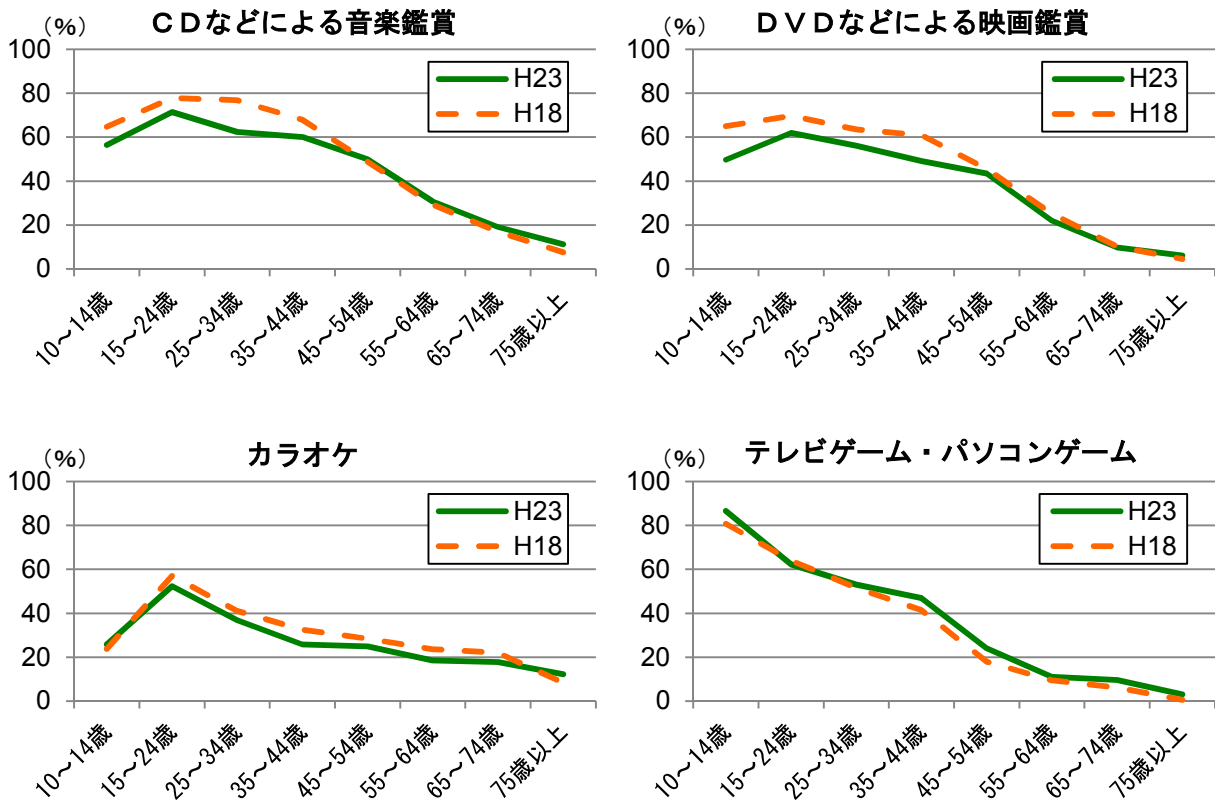
図 3-5 「趣味・娯楽」の男女、種類別行動者率（上位15種類）（平成18年、23年）



主な種類、年齢階級別に平成18年と比べると、「CDなどによる音楽鑑賞」、「DVDなどによる映画鑑賞」は、特に55歳未満で減少している。また、「カラオケ」は10～14歳及び75歳以上を除くすべての年齢階級で減少している。

一方、「テレビゲーム・パソコンゲーム」は、15～24歳を除くすべての年齢階級で微増している。

図3-6 「趣味・娯楽」の主な種類、年齢階級別行動者率（平成18年、23年）





年齢階級別に上位の行動をみると、10～54歳では「テレビゲーム・パソコンゲーム」、「CDなどによる音楽鑑賞」、「DVDなどによる映画鑑賞」が上位を占めているが、55歳以上では「園芸・庭いじり・ガーデニング」が最も高くなっている。

表 2-2 「スポーツ」の年齢階級別、種類別行動者率の順位（平成 23 年）

※「その他」を除く

	1位	2位	3位
10～14歳	テレビゲーム・パソコンゲーム	CDなどによる音楽鑑賞	映画鑑賞
	86.6%	56.5%	54.5%
15～24歳	CDなどによる音楽鑑賞	テレビゲーム・パソコンゲーム	DVDなどによる映画鑑賞
	71.4%	62.2%	61.9%
25～34歳	CDなどによる音楽鑑賞	DVDなどによる映画鑑賞	テレビゲーム・パソコンゲーム
	62.4%	56.1%	53.1%
35～44歳	CDなどによる音楽鑑賞	DVDなどによる映画鑑賞	テレビゲーム・パソコンゲーム
	60.0%	49.2%	47.0%
45～54歳	CDなどによる音楽鑑賞	DVDなどによる映画鑑賞	趣味としての読書
	49.9%	43.5%	39.1%
55～64歳	園芸・庭いじり・ガーデニング	CDなどによる音楽鑑賞	趣味としての読書
	42.3%	30.8%	28.9%
65～74歳	園芸・庭いじり・ガーデニング	趣味としての読書	CDなどによる音楽鑑賞
	45.4%	23.8%	19.1%
75歳以上	園芸・庭いじり・ガーデニング	趣味としての読書	カラオケ
	33.3%	21.8%	12.3%

（参考）全国の年齢階級別、種類別行動者率の順位

	1位	2位	3位
10～14歳	テレビゲーム・パソコンゲーム	CDなどによる音楽鑑賞	映画鑑賞
15～24歳	CDなどによる音楽鑑賞	テレビゲーム・パソコンゲーム	DVDなどによる映画鑑賞
25～34歳	CDなどによる音楽鑑賞	DVDなどによる映画鑑賞	テレビゲーム・パソコンゲーム
35～44歳	CDなどによる音楽鑑賞	DVDなどによる映画鑑賞	遊園地などの見物
45～54歳	CDなどによる音楽鑑賞	DVDなどによる映画鑑賞	趣味としての読書
55～64歳	園芸・庭いじり・ガーデニング	趣味としての読書	CDなどによる音楽鑑賞
65～74歳	園芸・庭いじり・ガーデニング	趣味としての読書	CDなどによる音楽鑑賞
75歳以上	園芸・庭いじり・ガーデニング	趣味としての読書	CDなどによる音楽鑑賞

## 4 ボランティア活動

行動者率は24.2%で、「45～54歳」で特に上昇。

行動者数は21万5千人で、行動者率は24.2%となっている。

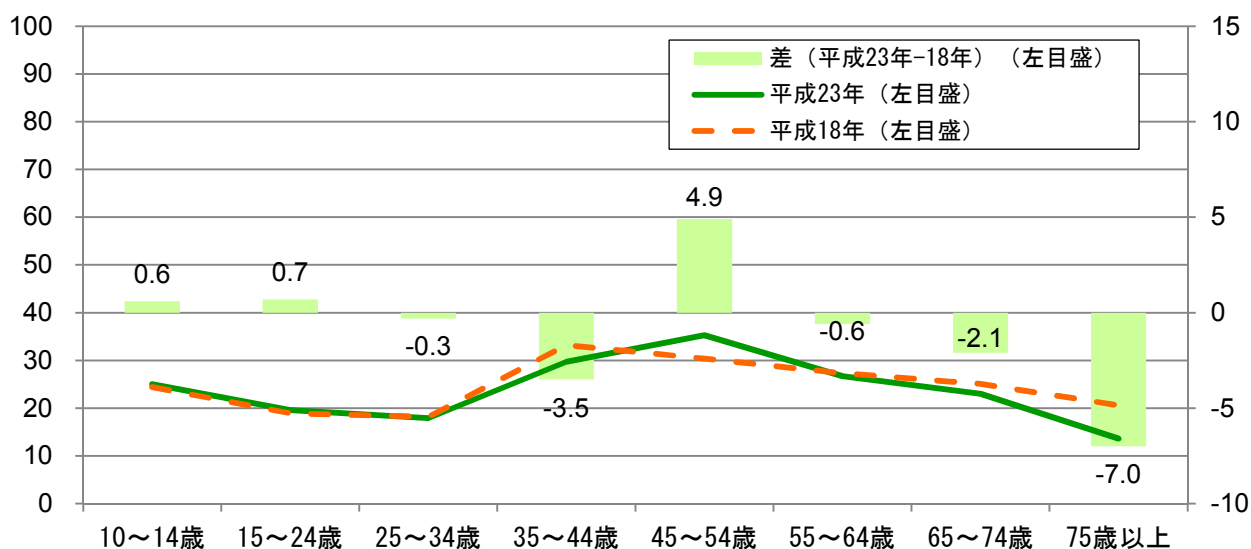
平成18年と比べると、行動者率の総数は1.0ポイント減少し、男性は1.6ポイント減少、女性は0.4ポイント減少している。

年齢階級別にみると、24歳以下と45～54歳で上昇しているが、その他の年齢階級では減少しており、特に75歳以上で7.0ポイント減少している。

表4-1 「ボランティア」の行動状況

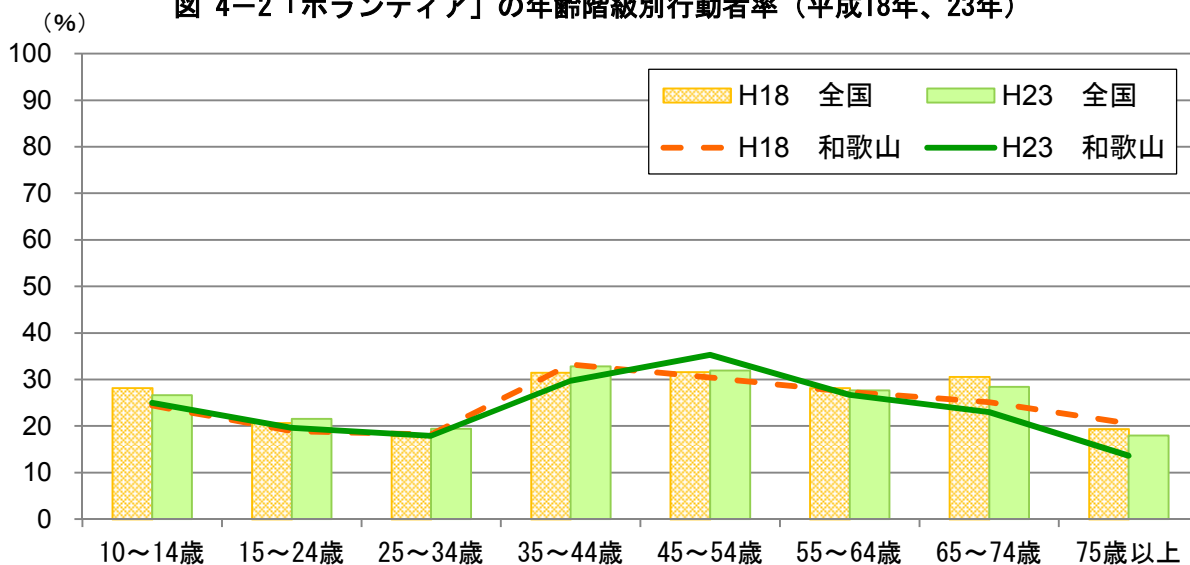
	行動者数(千人)			行動者率(%)		
	H23	H18	増減	H23	H18	増減
総数	215	230	-15	24.2	25.2	-1.0
男	104	114	-10	25.0	26.6	-1.6
女	111	116	-5	23.5	23.9	-0.4

(%) 図4-1 「ボランティア」の年齢階級別行動者率(平成18年、23年) (ポイント)



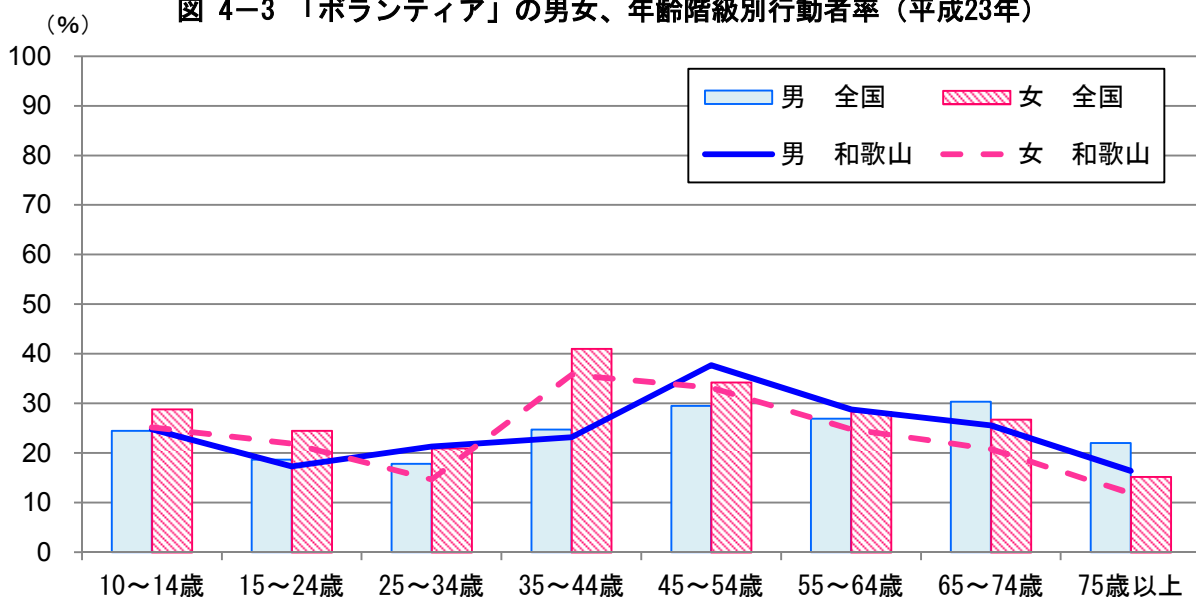
全国と比べると、和歌山は65歳以上の年齢階級で全国よりも行動者率が低くなっている。

図 4-2 「ボランティア」の年齢階級別行動者率（平成18年、23年）



男女別にみると、25～34歳を除き、44歳以下では女性が高く、45歳以上では男性の方が高くなっている。全国と比べると、女性はすべての年齢階級で全国よりも低い行動者率となっており、特に65歳以上では、男女とも全国より低くなっている。

図 4-3 「ボランティア」の男女、年齢階級別行動者率（平成23年）



「まちづくりのための活動」が1位、「災害に関係した活動」は3.5ポイント上昇

行動者率を種類別にみると、「まちづくりのための活動」が11.5%と最も高く、次いで「子供を対象とした活動」が6.3%となっている。

平成18年と比べると、「災害に関係した活動」が3.5ポイントと最も上昇している。

男女別にみると、男女とも「まちづくりのための活動」が最も高く、男性は10.8%、女性は8.6%となっている。次いで、男性は「安全な生活のための活動」が5.9%、女性は「子供を対象とした活動」が7.6%となっている。

図 4-4 「ボランティア」の種類別行動者率（平成18年、23年）

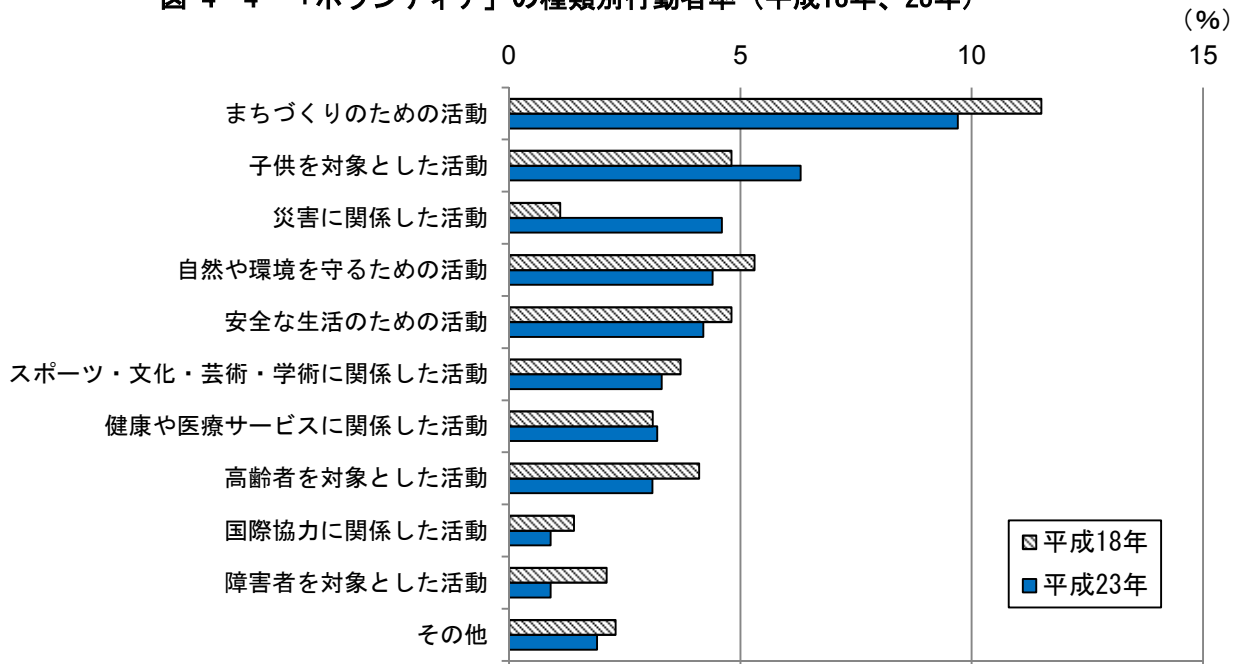
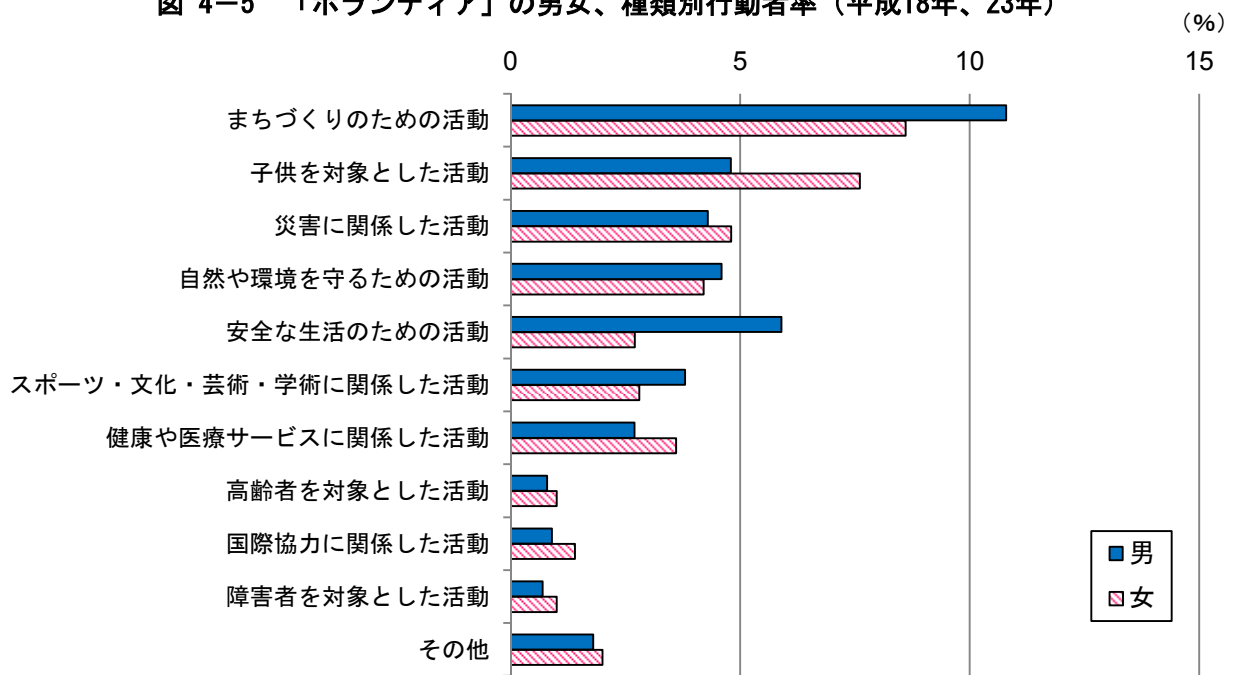


図 4-5 「ボランティア」の男女、種類別行動者率（平成18年、23年）



「災害に関係した活動」は全国7位で、すべての年齢階級で上昇

「災害に関係した活動」の行動者率は4.6%で、全国7位となっている。(全国平均3.8%)  
 平成18年と比べると、「災害に関係した活動」はすべての年齢階級で上昇しており、35～44歳で5.3ポイントと最も上昇している。(10～14歳は平成18年度該当データなし)  
 男女別にみると、24歳以下及び75歳以上を除く年齢階級で、女性の方が高くなっている。

図 4-6 「災害に関係した活動」の年齢階級別行動者率 (平成18年、23年)

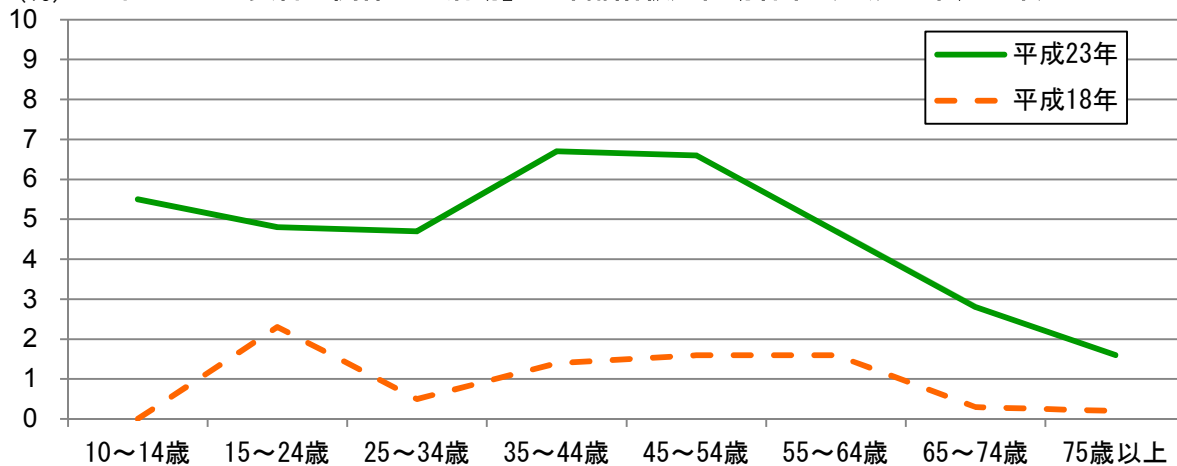
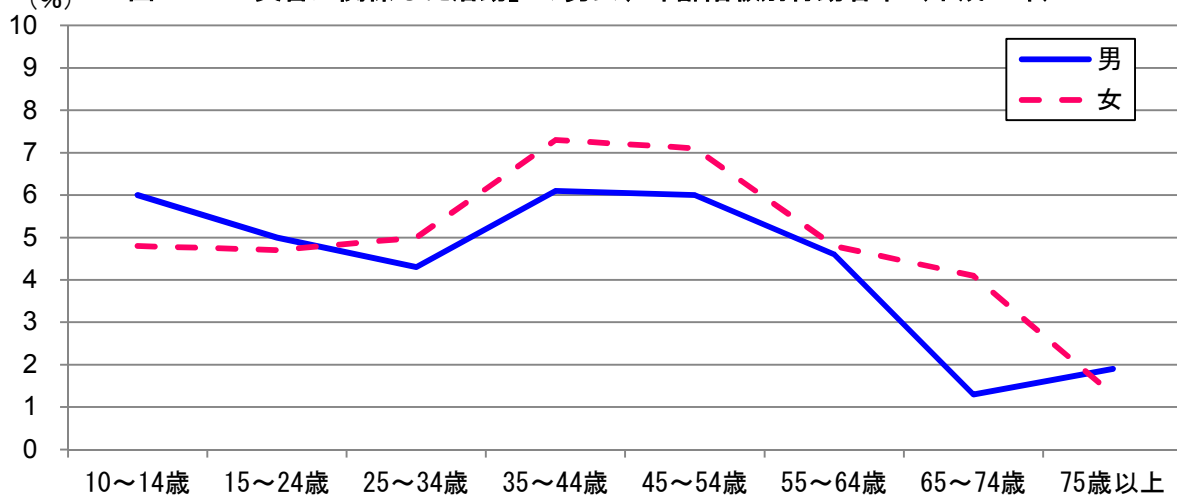


図 4-7 「災害に関係した活動」の男女、年齢階級別行動者率 (平成23年)



## 5 旅行・行楽

行動者率は66.0%で、平成18年より3.8ポイント減少

行動者数は58万7千人で、行動者率は66.0%となっている。

男女別にみると、行動者率は男性が63.8%、女性が67.9%で、女性が男性より4.1ポイント高くなっている。

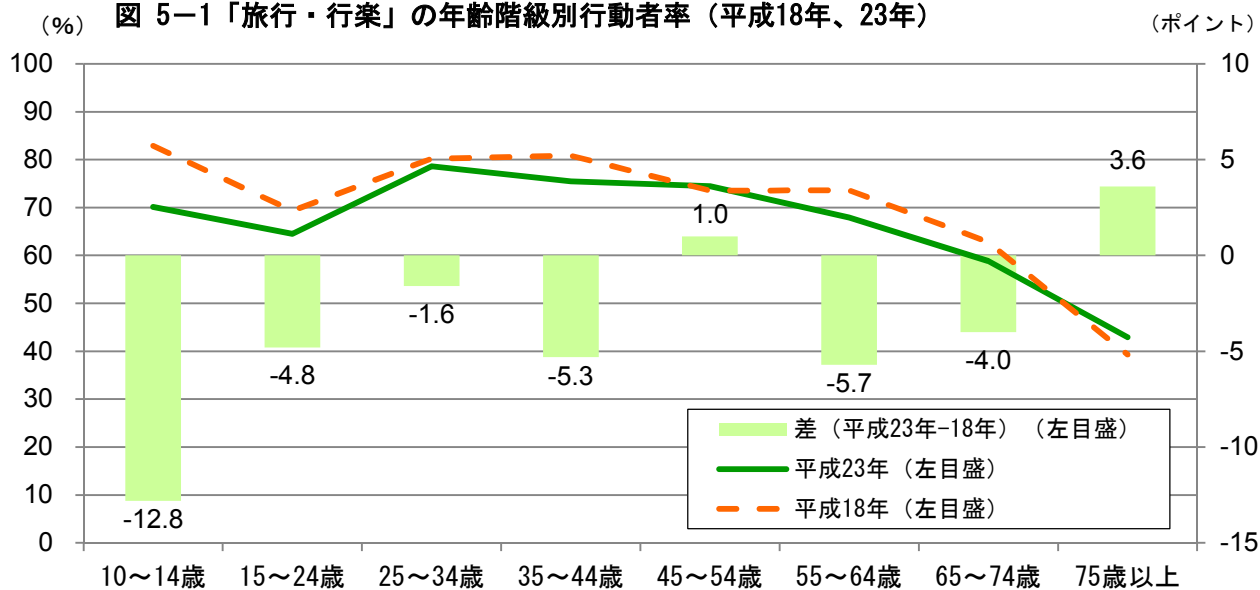
平成18年と比べると、行動者率の総数は3.8ポイント減少している。

年齢階級別にみると、45～54歳及び75歳以上を除き減少しており、特に10～14歳では12.8ポイント減少している。

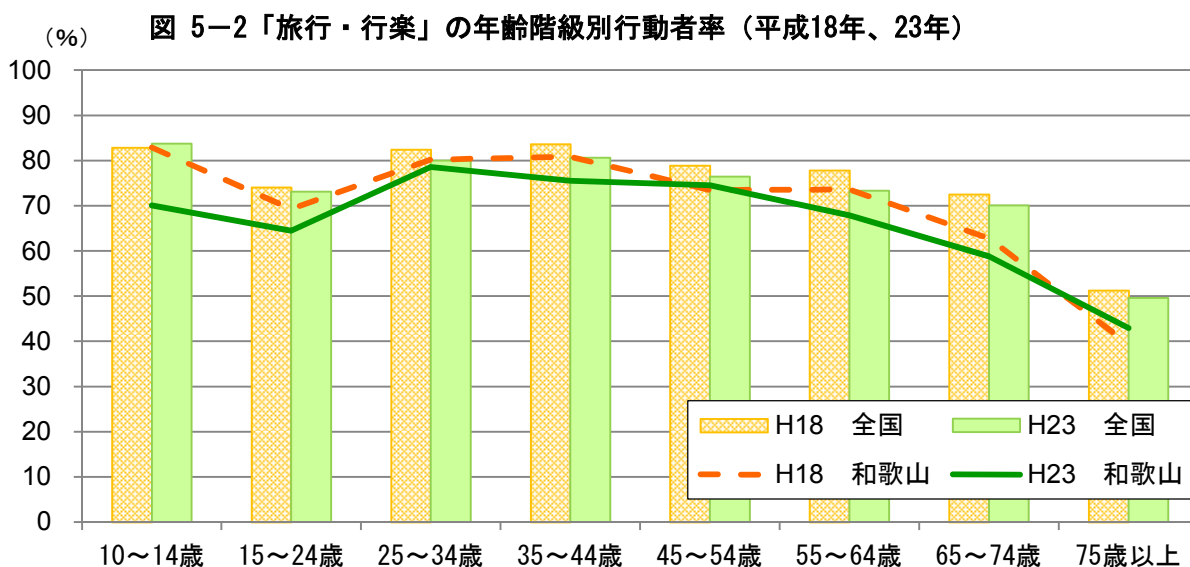
表5-1 「旅行・行楽」の行動状況

	行動者数（千人）			行動者率（%）		
	H23	H18	増減	H23	H18	増減
総数	587	638	-51	66.0	69.8	-3.8
男	267	298	-31	63.8	69.3	-5.5
女	320	341	-21	67.9	70.1	-2.2

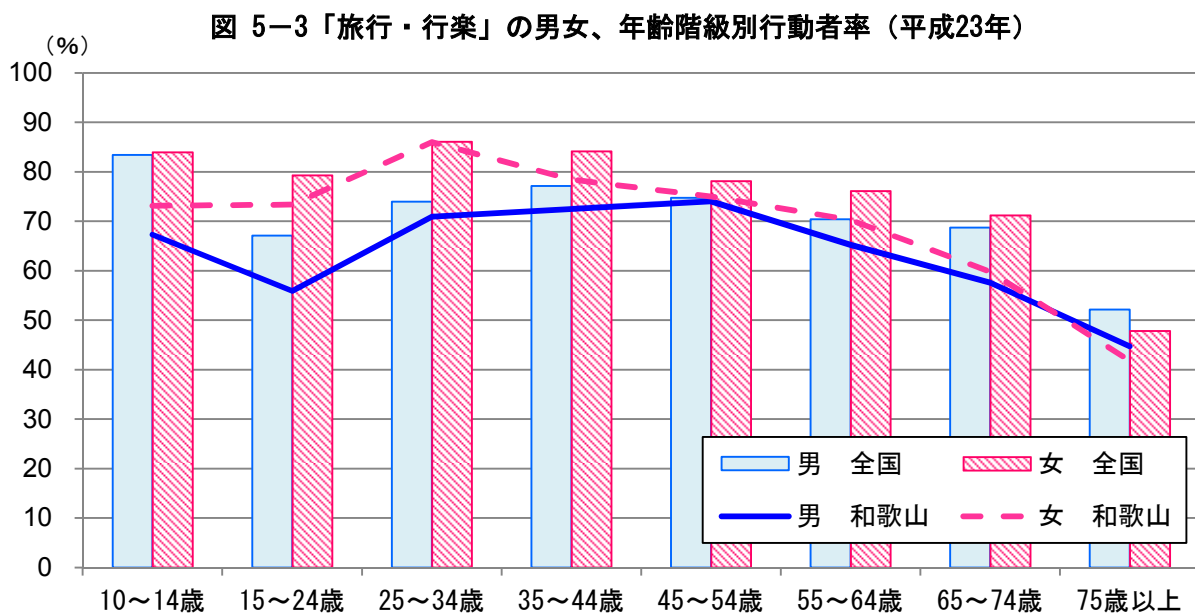
図5-1 「旅行・行楽」の年齢階級別行動者率（平成18年、23年）



全国と比べると、和歌山県はすべての年齢階級で全国よりも低く、特に10～14歳及び65歳以上で行動者率が低くなっている。平成18年と比べて、全体的に平成23年の行動者率が低下しているのは、全国でも同様の結果となっている。



また、男女別にみると、和歌山県では、75歳以上を除くすべての年齢階級で男性より女性の方が高くなっている。全国も和歌山も女性の25～34歳が最も高く、それ以上の年齢で低下しているが、全国と比べて和歌山は下がり幅が大きくなっている。



「行楽（日帰り）」が最も多く、頻度は「年に10回以上」が最も多い。

種類別にみると、「行楽（日帰り）」がもっとも多く、54.0%となっている。

平成18年と比べると、「出張・研修（海外）」を除き、行動者率は減少している。

男女別にみると、「行楽（日帰り）」及び「観光旅行（国内・海外）」「帰省・訪問旅行」は女性の方が高く、「出張・研修（国内・海外）」は男性の方が高くなっている。

「旅行・行楽」の種類別に行動者の頻度別構成比をみると、「行楽（日帰り）」は「年に10回以上」が最も多く、その他の行動は「年に1回」が最も多い。

図 5-4 「旅行・行楽」の種類別行動者率（平成18年、23年）

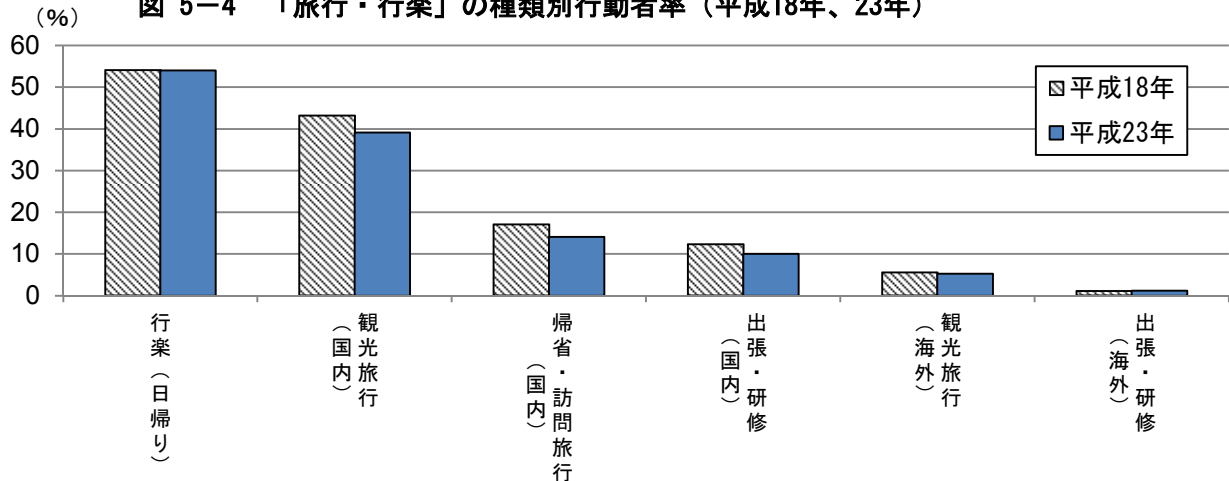


図 5-5 「旅行・行楽」の男女、種類別行動者率（平成23年）

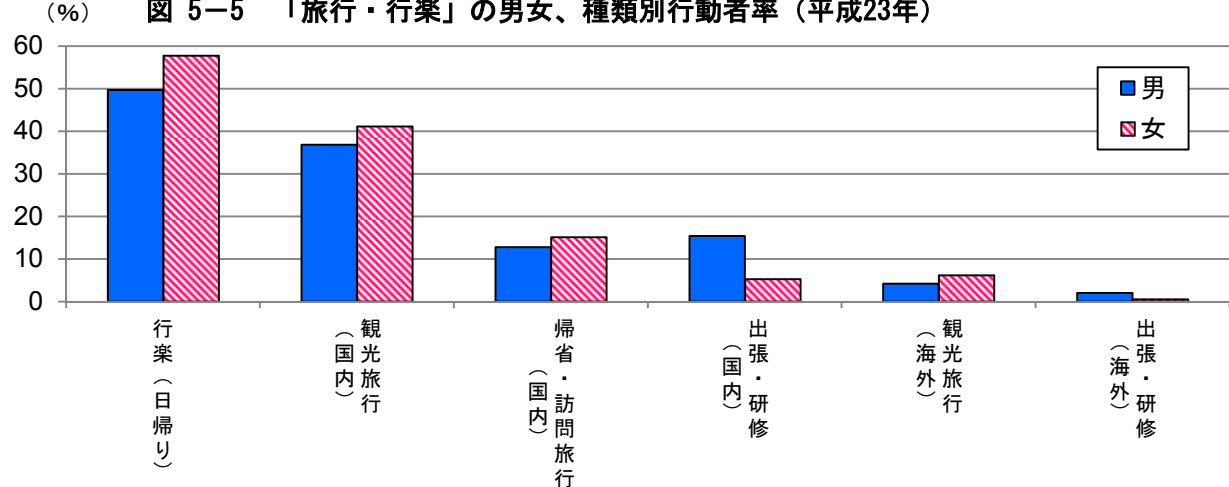
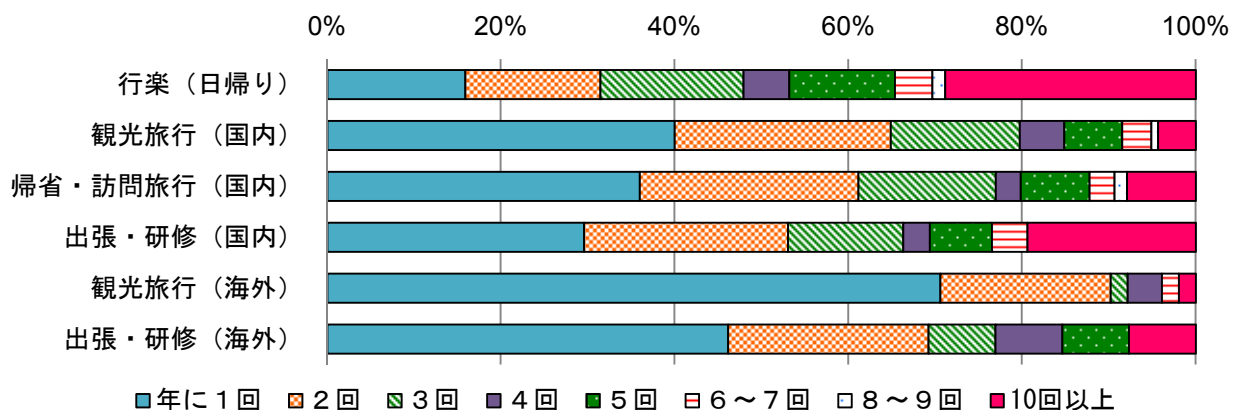


図 5-6 「旅行・行楽」の種類・頻度別行動者構成比





## 6 全国との比較

表6-1 生活行動の行動者率の全国との比較

学習・自己啓発・訓練			スポーツ			趣味・娯楽			ボランティア			旅行・行楽		
順位	都道府県名	(%)	順位	都道府県名	(%)	順位	都道府県名	(%)	順位	都道府県名	(%)	順位	都道府県名	(%)
1	東京都	44.7	1	東京都	68.6	1	神奈川県	88.7	1	山形県	35.3	1	滋賀県	79.0
2	神奈川県	42.1	2	滋賀県	67.9	2	東京都	88.5	2	島根県	34.8	2	神奈川県	78.3
3	滋賀県	39.2	3	埼玉県	66.9	3	埼玉県	87.9	3	鹿児島県	34.4	3	愛知県	77.6
4	奈良県	38.4	4	神奈川県	66.1	4	奈良県	87.1	4	鳥取県	33.9	4	東京都	77.3
5	京都府	37.9	5	千葉県	66.0	5	広島県	86.7	5	岩手県	33.7	5	奈良県	76.8
6	千葉県	37.7	6	山梨県	65.2	6	愛知県	86.6	6	長野県	33.1	6	埼玉県	76.7
7	兵庫県	37.1	7	愛知県	65.1	6	滋賀県	86.6	7	岐阜県	32.8	7	富山県	76.1
8	埼玉県	36.8	8	奈良県	64.5	8	千葉県	86.2	8	滋賀県	32.6	8	兵庫県	75.9
9	大阪府	36.5	9	群馬県	63.7	9	大阪府	85.9	9	佐賀県	31.8	9	長野県	75.3
10	宮城県	35.8	9	長野県	63.7	10	宮城県	85.5	10	福井県	31.3	10	山梨県	75.0
10	長野県	35.8	11	栃木県	63.4	10	兵庫県	85.5	10	岡山県	31.3	11	岐阜県	74.6
	全国	35.2	12	静岡県	63.3	12	北海道	85.3	12	山梨県	31.2	12	福井県	74.5
12	広島県	35.2	12	京都府	63.3	13	京都府	84.9	13	山口県	31.0	12	広島県	74.5
13	福岡県	34.2		全国	63.0		全国	84.8	14	宮城県	30.7	14	石川県	74.4
14	愛知県	33.4	14	大阪府	62.9	14	石川県	84.6	14	熊本県	30.7	15	千葉県	74.2
15	山梨県	33.2	15	広島県	62.7	15	群馬県	84.5	16	富山県	29.6	16	群馬県	74.1
16	茨城県	32.9	16	兵庫県	62.6	15	山梨県	84.5	17	群馬県	29.2	16	京都府	74.1
16	岡山県	32.9	17	茨城県	62.3	15	山口県	84.5	17	石川県	29.2	18	宮城県	73.9
18	島根県	32.6	17	山口県	62.3	18	長野県	84.2	19	秋田県	28.9	19	大阪府	73.5
19	福井県	32.5	17	沖縄県	62.3	18	三重県	84.2	19	広島県	28.9	20	三重県	73.3
20	静岡県	32.0	20	石川県	62.1	20	富山県	84.1	19	大分県	28.9		全国	73.2
20	香川県	32.0	20	三重県	62.1	21	岐阜県	83.8	22	静岡県	28.5	21	福島県	72.3
22	岐阜県	31.9	22	富山県	62.0	22	福岡県	83.5	23	香川県	27.8	22	栃木県	72.1
23	三重県	31.8	23	宮崎県	61.9	23	静岡県	83.2	23	宮崎県	27.8	22	福岡県	72.1
24	石川県	31.7	24	岐阜県	61.7	24	茨城県	83.0	25	奈良県	27.7	24	北海道	72.0
25	北海道	31.5	25	鹿児島県	61.4	25	栃木県	82.8	26	愛媛県	27.4	25	山口県	71.2
25	富山県	31.5	26	島根県	60.9	26	岡山県	82.5	27	福岡県	27.3	26	静岡県	71.0
25	鳥取県	31.5	27	大分県	60.6	26	香川県	82.5	28	福島県	27.2	27	岡山県	70.7
28	愛媛県	31.4	28	岡山県	60.3	28	福島県	82.4	29	長崎県	26.9	27	香川県	70.7
28	沖縄県	31.4	28	熊本県	60.3	29	福井県	82.0	30	三重県	26.7	29	新潟県	70.4
30	群馬県	31.3	30	宮城県	60.2	29	和歌山県	82.0		全国	26.3	30	茨城県	69.6
30	山口県	31.3	30	愛媛県	60.2	31	山形県	81.7	31	栃木県	26.2	31	山形県	69.5
32	佐賀県	31.1	32	長崎県	60.1	32	大分県	81.1	32	千葉県	26.0	32	島根県	69.2
33	大分県	30.6	33	北海道	60.0	33	佐賀県	80.8	33	茨城県	25.8	33	鳥取県	68.4
34	岩手県	30.3	34	福岡県	59.6	34	愛媛県	80.7	34	兵庫県	25.7	33	佐賀県	68.4
35	熊本県	30.2	35	香川県	59.5	35	秋田県	80.6	35	東京都	24.6	35	大分県	68.1
36	和歌山県	29.7	36	鳥取県	58.5	35	鳥取県	80.6	36	神奈川県	24.4	36	熊本県	67.7
37	宮崎県	29.6	37	佐賀県	57.8	37	新潟県	80.4	37	徳島県	24.3	37	鹿児島県	67.0
37	鹿児島県	29.6	38	徳島県	57.5	38	鹿児島県	80.3	38	和歌山県	24.2	38	秋田県	66.8
39	栃木県	29.4	39	福井県	57.4	39	沖縄県	79.7	39	埼玉県	24.0	39	徳島県	66.5
40	長崎県	29.2	40	新潟県	57.2	40	島根県	79.5	40	北海道	23.8	40	和歌山県	66.0
41	徳島県	28.5	41	山形県	57.0	41	岩手県	79.4	41	高知県	23.7	41	岩手県	65.2
42	福島県	28.1	41	福島県	57.0	41	長崎県	79.4	42	新潟県	23.5	41	愛媛県	65.2
43	山形県	28.0	43	和歌山県	56.9	43	熊本県	79.3	43	京都府	23.2	43	長崎県	65.0
44	高知県	27.8	44	岩手県	55.0	44	徳島県	79.1	44	愛知県	23.1	44	宮崎県	64.9
45	新潟県	27.0	45	高知県	54.7	45	宮崎県	78.7	45	青森県	22.7	45	青森県	59.1
46	青森県	26.0	46	秋田県	53.9	46	高知県	75.7	46	沖縄県	22.4	46	高知県	56.7
47	秋田県	25.4	47	青森県	49.4	47	青森県	75.0	47	大阪府	20.6	47	沖縄県	50.8